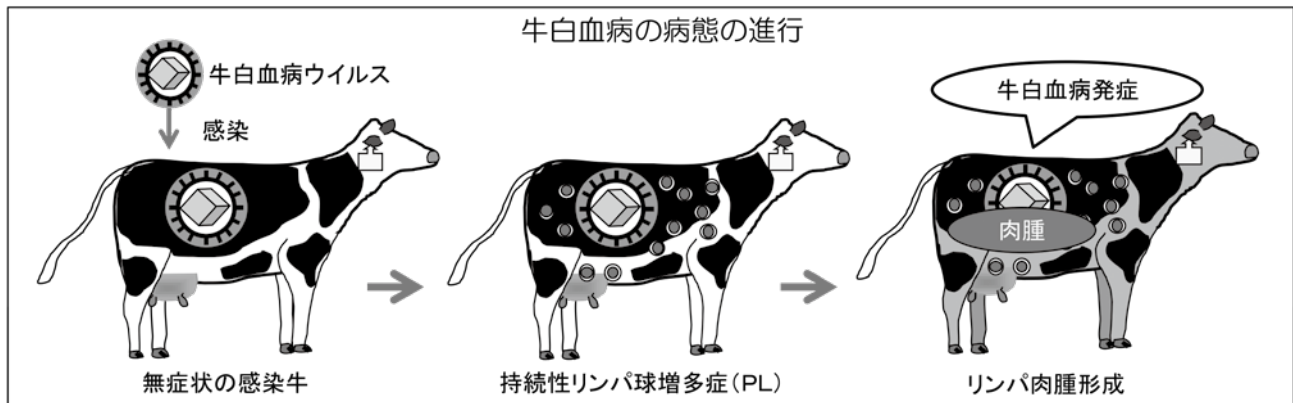


広島県立総合技術研究所畜産技術センター育種繁殖研究部 森本和秀氏



【牛白血病とは】

牛白血病は、血液中の白血球(リンパ球)が異常に増えたり、悪性リンパ肉腫を形成したりする病気です。牛白血病には大きく分けてウイルスによって感染が広がるもの(地方病型)と、原因のよくわからないもの(子牛型、胸腺型、皮膚型)の2種類がありますが、私たちが目にする牛白血病の95%はウイルスによる地方病型です。

牛白血病ウイルス(BLV)に感染しても、ほとんどの牛には目立った症状が現れませんが、感染牛の20～30%

が持続性リンパ球増多症(PL)に移行します。PLの病態の牛は血液中のリンパ球が増加していますが、一見すると健康に見えます。しかし、免疫力の低下が起きているため他の病気にもかかりやすいと考えられています。その後、感染牛の2～3%に悪性リンパ肉腫が形成され、元氣消失、削瘦などの症状が表れてきます。

今回は、BLV感染が乳生産に及ぼす影響について、文献情報をもとに述べてみます。

【牛白血病ウイルスが生乳生産に及ぼす影響】

(1)牛群でみたときの、生乳生産への影響

U.Emanuelsonら(1992)は、スウェーデンの14,424戸においてバルク乳中のBLV抗体価を調べました。その結果、BLV抗体陽性の牛群は、陰性の牛群に比べて1頭あたりの生乳生産量が2.5%少ないと報告しました。

S.L.Ottら(2003)は、アメリカの1,006戸の牛群を調査し、各群から10～40頭の血清中BLV抗体の有無を調べました。その結果、BLV抗体陽性牛が見つかった牛群は、陰性の牛群に比べて1頭あたりの生乳生産量が2.7%(218kg)少ないと報告しました。

(2)個体ごとにみたときの生乳生産の減少

B.Norbyら(2015)は、アメリカ、ミシガン州の酪農家105戸を調査し、乳中のBLV抗体価を調べました。

その結果、抗体価の高い牛は、抗体陰性牛に比べて1頭あたりの305日乳量が平均3.1%(352.8kg)少ないと報告しました。また、この差は産次が進むとさらに広がる事が示されました

(次月号に続く)



お知らせ ひろらく女性グループ連絡協議会

お子様づれ歓迎

参加申込期限 あと数日 県域女性グループ講演会・交流会
H 27 年全国酪農発表大会「最優秀賞」富安麻紀子さんを招く
講演“牛と人 心は通じ合う”

- 日 時：平成30年3月20日(火) 午前11時受付・午後3時終了
- 場 所：グランラッセ三次(平安閣)
〒728-0014 広島県三次市十日市南1丁目5-5
TEL:0824-62-1234
- 講演会：講師：九州酪農青年女性会議 富安麻紀子さん
演題：牛と人 心は通じ合う
- 交流会：会食を交えた意見交換会
- 参加費：1,500円/人
- 送 迎：西部・東部地域方面からの参加者は、送迎バスを手配する予定です。
- 参加申し込み期限：平成30年2月28日(水)
- 事務局：経営支援課(担当：湯浅・高松) 電話 0824-64-2077

申込期限
2月28日



ひろらく女性グループ連絡協議会(委員長 岡田典子)は、平成27年7月15～16日の2日間にわたり開催された「第44回全国酪農青年女性酪農発表大会」の「酪農意見・体験の部」で最優秀賞を受賞された、富安麻紀子さんを招いての講演会を開催し、その後は、県域女性グループ間の交流会を開催します。

関係者の皆様には、日程等の詳細を既にお知らせしておりますのでご確認下さい。